

令和 5 年度

学 校 案 内



「聞いてなっとく、見てなっとく、

知ってなっとく、できてなっとく」

～希望(ゆめ)がある 笑顔がある

みんなが那覇特(なっとく)する学校～



沖縄県立那覇特別支援学校

〒902-0064 沖縄県那覇市寄宮 2-3-30
TEL 098-834-0948 FAX 098-834-6430

1 学校の沿革

神原小・寄宮中分教場から始まった本校は昭和40年琉球政府立鏡が丘養護学校沖縄整肢療護園分教場、40年同分校となり、44年那覇養護学校として独立認可される。復帰に伴い47年県立に移行、平成10年、希望(ゆめ)の樹広場や体育館、室内プールを備えた校舎が竣工し高等部が設置される。14年には通学制(試行)の実施(19年終了)、特別支援教育本格実施を受け21年県立那覇特別支援学校と名称を変更した。

本校は「聞いてなっとく、見てなっとく、知ってなっとく、できてなっとく」をモットーに「希望(ゆめ)がある」「笑顔がある」みんなが「那覇特(なっとく)」する学校を目指している。

創立54周年を迎え、新たなる1歩を進めていきたい。

2 本校の教育目標

児童生徒の障害の状態や発達段階に応じて、小学校、中学校及び高等学校に準ずる教育を行うとともに、障害による学習上、又は生活上の困難を克服するために必要な知識や技能及び態度を養い、自立し社会参加できる人間の育成を目指し、次の具体目標を設定する。

- 健やかな身体と心を育てる。
- (1) 「社会参加」(社会と関わり合う、様々な活動に参加する)する力を育てる。
- (2) 「自立」(持てる力を発揮し、自分らしく生きる)する力を育てる。
- (3) 「学ぶこと」を楽しみ、粘り強くやり抜く力を育てる。

3 教育目標を達成するための方針

- (1) 障害を克服する意欲を育て、健康・安全の保持増進を図る。
 - 児童生徒の障害の状態や教育的ニーズを的確に把握し、医療・教育・福祉等の連携の下に、自立活動の時間はもとより、学校の教育活動全体を通して指導の充実強化を図る。
- (2) 個に応じた学習指導の充実を図る。
 - 指導内容を精選し基礎的・基本的事項の指導を徹底し、個々の児童生徒の実態に即した適切な「個別の指導計画」を作成する。
- (3) 基本的生活習慣の形成を図る。
 - 個々の児童生徒の実態に即して身辺処理能力を高めると共に、基本的な生活態度を育てる。

- (4) 豊かな人間性の陶冶を図る。
 - 情操教育の充実に努め、共生・共感・共同する豊かな心情をもつ児童生徒を育てる。
- (5) 通学、入所生の生活環境を理解し、課題の把握・改善に努める。
 - 通学に伴う児童生徒の健康・安全指導の充実を図る。
 - 訪問教育の教育活動(スクーリングを含む)において、児童生徒の健康・安全指導の充実を図る。
- (6) インクルーシブ教育システムを推進し、「共生社会」の実現をめざす。
 - 学校間や居住地校との交流及び共同学習の充実を図る。
 - 理解啓発のため積極的に情報発信する。

4 本校の特色

- 沖縄南部療育医療センターに隣接の肢体不自由特別支援学校
- 隣接施設の専門職員(言語聴覚士、理学療法士、作業療法士等)と連携した教育を実践
- ICT等を活用したコミュニケーション支援への活発な取り組み
- 自立活動専科職員による専門性の向上(身体の動き、ICT機器の活用)
- 健康・安全管理の徹底(緊急時シミュレーションを年間2回実施。隣接する施設との合同避難訓練実施)
- 温水プールを活用した体育科、自立活動の指導(5月～10月)
- 「スノーブレンルーム」を設置し、多重感覚を刺激した活動



「スノーブレンルーム」



「温水屋内プール」

5 各学部の教育目標

(1)小学部

- ①生活リズムを整え、元気な児童を育てる。
- ②自分の感情を素直に表現し、周りの人とのやりとりを楽しむ児童を育てる。
- ③いろいろな活動に興味関心を持ち、楽しく学ぼうとする児童を育てる。

(2) 中学部

- ①望ましい生活習慣を身につけ、明るく健やかな生徒を育てる。
- ②自己の能力を発揮し、活動を楽しむ生徒を育てる。
- ③いろいろな活動に意欲的に取り組み、心豊かな生徒を育てる。

(3) 高等部

- ①基本的生活習慣を形成し、心身ともに健やかな生徒を育てる。
- ②自分らしく生きるための進路選択できる生徒を育てる。
- ③自他を尊重し、社会自立に向けて学び続ける生徒を育てる。

6 教育課程

(1) 一般学級

- ① I 課程：準ずる教育
小学校、中学校、高等学校の教育課程に自立活動を加えて編成
- ②訪問教育 I 課程
小学校、中学校、高等学校の教育課程に自立活動を加えて弾力的に編成

(2) 重複障害学級

- ① II 課程 A
知的特別支援学校小学部、中学部、高等部の教育課程で編成
- ②訪問学級 II 課程 A
知的特別支援学校小学部、中学部、高等部の教育課程を弾力的に編成
- ③ II 課程 B・C
知的特別支援学校小学部、中学部、高等部の教育課程で編成。各教科等を合わせた指導を含む
- ④訪問学級 II 課程 B・C
知的特別支援学校小学部、中学部、高等部の教育課程を弾力的に編成。各教科等を合わせた指導を含む

7 児童生徒数

(令和 5 年 4 月 1 日現在)

	小学部	中学部	高等部	計
男	1	2	8	11
女	7	1	9	17
合 計	8	3	17	28

8 教職員数

(令和 5 年 4 月 1 日現在)

校 長	1	養護教諭	1	用 務 員	1
教 頭	1	事務職員	2	看 護 師	0
事務長	1	司 書	1	そ の 他	0
教 諭	29	介 助 員	2	合 計	39

9 日課表

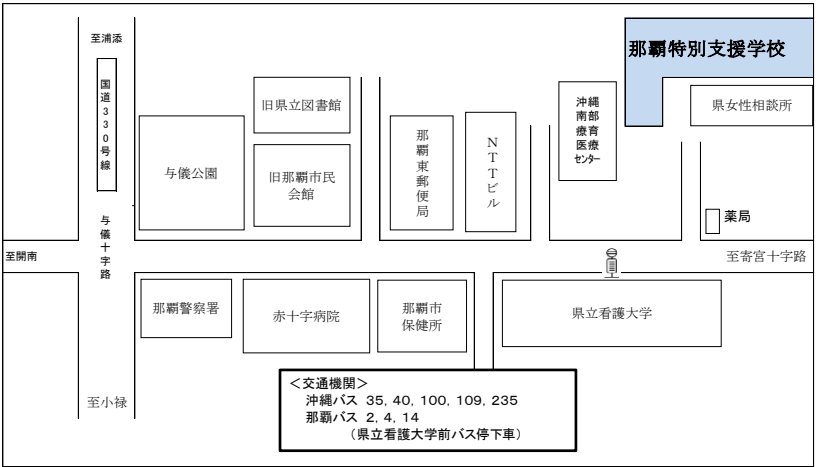
事 項	時 刻
登 校	8：50～ 9：00
第1校時	9：00～ 9：45
第2校時	9：50～10：35
第3校時	10：40～11：25
第4校時	11：30～12：15
給 食	12：15～13：00
第5校時	13：00～13：45(小) 13：00～13：50(中高)
第6校時	13：50～14：35(小) 13：55～14：45(中高)
下 校	14：35～14：45(小) 14：45～15：00(中高)

10 交流及び共同学習

児童生徒の経験を広げ、社会性や好ましい人間関係の形成を育む目的で交流及び共同学習を推進しています。交流先は近隣の小中学校をはじめ、児童生徒の居住地の学校、県内高等学校、肢体不自由特別支援学校及び地域の方々など多岐にわたっています。

【令和4年度 交流校】 与儀小学校、寄宮中学校

11 学校周辺見取図



12 地域への支援活動

地域のセンター的役割を果たす特別支援学校として、近隣の保育所・幼稚園・こども園・小・中学校、関係機関、保護者の皆さんから、幼児・児童・生徒の就学教育相談を行っております。

子どもたちの就学・養育や教育等で何か相談がありましたらお気軽にご連絡下さい。

詳しくは、那覇特別支援学校（支援部）までお問い合わせ下さい。



教育相談(支援部)

特別支援教育コーディネーター
兼 支援部主任 池間

Tel：098-834-0948

